科目名	ニュースの読み解き方						
英語科目	ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照					
開講期	春/秋	開講学部等	外国語学部	配当年次	1年次	単位数	2単位
教員名	堀川 諭						

授業概要／Course outline

文化や言語の違いを越えて交流するには、世界で何がなぜ起きているかを知る必要がある。欧州にとってのロシアの脅威、中東和平問題、米中対立、北朝鮮核問題など、世界の主要ニュースを取り上げ、解説する。テレビやインターネットで「今起きていること」だけを漫然と見ていると、出来事の本質をつかむことは難しい。授業ではニュースの背景を解き明かし、包括的な理解を目指す。国際問題に関心を深めていく糸口を見つけてもらいたい。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・ ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））

オンデマンド 政治外交日程とリスク

授業の振り返りに加え、国際社会における今後の政治・外交日程とそれらの展望およびリスクについて解説する。授業は約90分の動画を期末テストの1週間前までに配信する。

- ・ 実務経験のある教員による授業

担当教員はマスメディア記者として勤務経験を有しており、その経験をもとにニュースの背景を解説することにしており、学生が一步踏み込んでニュースを読む姿勢を身につけることを大きな目標とする。

授業内容・授業計画／Course description・plan

1. オリエンテーション

ウクライナ戦争や中東和平問題など世界のニュースを概観し、今後の授業で学ぶ内容を説明する。

2. 日本の外交・安全保障

日本と米国、中国、韓国、北朝鮮間の外交・安全保障をめぐるニュースを解説する。

3. 米国および中国の外交・内政

米国のトランプ政権の外交政策や米中対立、中国政府の「一帯一路」構想などのニュースを解説する。

4. 欧州諸国の現在

ウクライナ戦争、難民問題、英国の欧州連合（EU）離脱問題の背景とその後の状況を読み解く。

5. 各地のテロ・内戦

イスラエルとパレスチナの対立のほか、中東に深刻な混乱をもたらした過激派組織「イスラム国」（IS）やアフガニスタン情勢、ミャンマーの少数民族ロヒンギャをめぐる問題などを解説する。

6. 核廃絶をめぐる動向

核兵器禁止条約の背景や、核軍縮をめぐる米口の駆け引きを解説する。

7. 自由貿易の現状

米国のトランプ政権の保護主義政策で揺らいだ世界の自由貿易の現状を解説する。

8. 振り返りと中間テスト、および要点の確認

これまでの授業を振り返った後、中間テストで知識の定着度を確認する。テスト直後に再度、要点の確認とまとめを行う。（テストが50分、テスト前の振り返りとテスト後の要点確認に計40分）

9. 持続可能な社会についての議論

温暖化対策のためのパリ協定など、持続可能な社会を目指す国際的な動きを解説する。

10. AIが変える産業のこれから

人工知能（AI）が変えている産業の未来を解説する。

11. 働き方や女性の活躍をめぐる議論

ワークライフバランスや女性の活躍など、労働をめぐる議論を解説する。

12. 共生社会を目指す議論

障害者や移民をめぐる、日本政府や社会でどのような議論が行われているかを解説する。

13. いのちと科学

ゲノムや臓器提供など「いのち」をめぐるニュースを解説する。

★. オンデマンド 政治外交日程とリスク

これまでの授業の振り返りに加え、国際社会における今後の政治・外交日程とそれらの展望およびリスクについて解説する。オンデマンド授業は約90分の動画を期末テストの1週間前までに配信する。

14. 期末テスト、および要点の確認

期末テストを行い、知識の定着度を確認する。テスト直後にはテスト内容の確認とまとめを行う。（テスト50分、

テスト後のまとめに計40分)

第4回～第6回で「教員-学生間の対話」、第14回で「学習成果実感調査」を行う。

事前・事後学修/Preparation and assignments

1. オリエンテーション

事前学習：国内外の最近のニュースをチェックしておくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

2. 日本の外交・安全保障

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

3. 米国および中国の外交・内政

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

4. 欧州諸国の現在

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

5. 各地のテロ・内戦

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

6. 核廃絶をめぐる動向

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

7. 自由貿易の現状

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

8. 振り返りと中間テスト、および要点の確認

事前学習：これまでの授業で取り上げたテーマを解説できるようにしておくこと。

事後学習：中間テストでうまく答えられなかった部分を復習しておくこと。

9. 持続可能な社会についての議論

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

10. AIが変える産業のこれから

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

11. 働き方や女性の活躍をめぐる議論

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

12. 共生社会を目指す議論

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

13. いのちと科学

事前学習：授業のテーマに関する記事を数本見つけて読んでおくこと。

事後学習：授業で解説したニュースを改めて新聞等で読んでおくこと。

★ オンデマンド 政治外交日程とリスク

事前学習：国際社会における今後の政治・外交日程をチェックしておくこと。

事後学習：授業で解説した政治・外交日程やそれらの展望についてニュースを確認すること。

14. 振り返りと期末テスト、および要点の確認

事前学習：今学期に学んだ内容を振り返っておくこと。

事後学習：期末テストでうまく答えられなかった部分を復習しておくこと。

事前学習の所要時間の目安は各授業90分、事後学習の所要時間の目安も各授業90分である。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学習を行うこと。

授業の到達目標/Expected outcome

- ・ ニュースを深く理解できるようになる。
- ・ 国内外の情勢を論理的に分析できるようになる。
- ・ グループワークを通じて、ニュースについて自分の意見を説明できるようになる。

身につく資質・能力/Competencies to be attained

・幅広い教養

専門知識・専門技能

【外国語学部 英語学科】

・世界情勢と学習言語圏の理解

【外国語学部 ヨーロッパ言語学科】

・世界情勢と学習言語圏の理解

【外国語学部 アジア言語学科】

・世界情勢と学習言語圏の理解

履修上の注意/Special notes, cautions

毎回、テーマについて意見を出し合った後、考えをまとめて各自記述する時間を設けます。積極的に意見を表明できることが履修の条件です。

評価方法/Evaluation

授業への取り組み(60%)と中間・期末テスト(40%)を合わせて総合評価します。出席日数も重視します。出席日数は「授業への取り組み」の評価に含めます。

教材/Text and materials

ニュース検定の公式テキストが参考になると思います。自分のレベルに合わせて選び、読むことをおすすめします。(教科書として扱うという意味ではありません)

質問や相談の方法/Instructor contact

研究室：第2研究室棟 第529研究室 オフィスアワー：火曜2限
メールアドレスはmoodleに記載します。問い合わせ等はまずは授業時間内かメールでお願いします。